



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 熊谷組

コード番号 1861 URL <http://www.kumagaigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 大田 弘

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 副本部長兼主計部長

(氏名) 日高 功二

TEL 03-3235-8606

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	178,549	△0.7	△1,266	—	△1,283	—	△1,733	—
24年3月期第3四半期	179,752	3.2	416	△82.3	70	△95.5	△868	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 △1,625百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △638百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△9.46	—
24年3月期第3四半期	△4.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	189,345	43,703	22.3	126.35
24年3月期	200,568	45,389	21.9	135.43

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 42,208百万円 24年3月期 43,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	258,600	0.4	△1,600	—	△900	—	△1,600	—	△8.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	186,544,607 株	24年3月期	186,544,607 株
25年3月期3Q	3,649,617 株	24年3月期	3,152,681 株
25年3月期3Q	183,344,494 株	24年3月期3Q	180,649,507 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の個別業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	130,392	△ 5.7	△ 2,861	—	△ 2,590	—	△ 2,477	—
24年3月期第3四半期	138,296	1.1	△ 518	—	△ 1,019	—	△ 1,125	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△ 13.42	—
24年3月期第3四半期	△ 6.19	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	149,549	23,816	15.9	25.61
24年3月期	160,124	26,336	16.4	39.20

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 23,816百万円 24年3月期 26,336百万円

2. 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	完成工事高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	193,100	△ 2.7	△ 2,700	—	△ 2,600	—	△ 14.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 四半期財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11
5. 四半期個別受注の概況	12
(1) 個別受注実績	12
(2) 個別受注予想	12
(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、海外経済の減速を背景として輸出や生産が落ち込み、その影響により製造業の設備投資も低調となるなど景気は弱含みで推移しました。一方、新政権による景気浮揚策への期待から円高の是正や株価の持ち直しが進み、一部景気回復へ向かう動きも感じられました。

建設業界におきましては、公共投資は震災復興関連を中心に増加を続け、住宅投資も底堅く推移しましたが、激しい価格競争に加え労務費を中心に建設コストが高止まりしており、総じて厳しい事業環境となりました。

当社グループはこのような状況のもと、お客様から必要とされ、継続的に工事を発注いただける企業であり続けるため、「誠実なものづくり」をより一層徹底するとともに、総力を挙げて業績の向上に取り組んでおります。

当社グループの当第3四半期の業績は、売上高（完成工事高）は、前年同四半期比0.7%減の1,785億円となりました。利益面につきましては、主に首都圏を中心とした建築工事の採算悪化により完成工事総利益が減少し、営業損失12億円（前年同四半期は営業利益4億円）、経常損失12億円（前年同四半期は経常利益7千万円）となりました。また、四半期純損益は、法人税等5億円などを加減算し17億円の四半期純損失（前年同四半期は四半期純損失8億円）を計上しました。

なお、建設事業における完成工事高は、第4四半期に比べ、第3四半期までの各四半期は相対的に少なくなるといった季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、前期末に比べ112億円（5.6%）減少し、1,893億円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等の減少等により、前期末に比べ95億円（6.1%）減少し、1,456億円となりました。なお、これら資産・負債の増減は、建設事業において工事の完成引渡しが年度末に集中する傾向にあることを要因としております。

純資産は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少等により、前期末に比べ16億円（3.7%）減少し、437億円となりました。なお、自己資本比率は、前期末の21.9%から0.4ポイント向上し、22.3%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、国内需要は各種経済対策の効果もあって底堅さを維持すると見込まれ、海外経済の減速の弱まりとともに、景気は緩やかな回復基調に復していくものと思われれます。

建設業界におきましては、公共投資は震災復興関連予算の執行に加え、平成24年度補正予算案に「復興加速」や「防災・減災」に係る予算が盛り込まれるなど、増加傾向が持続するものと予想され、住宅投資も建物の修復や再建及び耐震化などの復興需要の影響等もあり持ち直し傾向が続くと期待されます。しかしながら、建設労働者の需給逼迫等から建設コストは高止まりしており、事業環境は引き続き予断を許さない情勢にあります。

このような状況のもと当社グループは、諸施策の遂行により収益力及び市場競争力の向上を目指してまいりましたが、建設コストの高騰等により主に建築工事の完成工事総利益が大幅に減少する見通しとなったことから、平成25年2月6日に連結及び個別とも平成25年3月期の業績予想を修正いたしました。

今後は受注時利益のチェック機能強化のための専門部署設置や施工中の利益管理体制の徹底的な見直しを含めた「緊急対策」の実行と現在策定中の安定的な利益確保と建設市場の環境変化を踏まえた成長戦略を骨子とした新たな「中期経営計画」により、来期からの早期業績回復を目指してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	37,735	22,232
受取手形・完成工事未収入金等	105,988	99,971
未成工事支出金	5,560	13,509
繰延税金資産	1,549	1,150
その他	13,248	15,553
貸倒引当金	△1,070	△1,026
流動資産合計	163,011	151,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,592	2,593
土地	10,250	10,250
その他（純額）	1,003	1,406
有形固定資産合計	13,845	14,250
無形固定資産	203	179
投資その他の資産		
投資有価証券	10,598	10,741
繰延税金資産	8,498	8,659
その他	10,102	9,269
貸倒引当金	△5,692	△5,146
投資その他の資産合計	23,507	23,524
固定資産合計	37,556	37,955
資産合計	200,568	189,345

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	84,030	73,754
短期借入金	18,198	17,778
未成工事受入金	7,609	12,710
完成工事補償引当金	337	368
工事損失引当金	682	765
賞与引当金	820	417
その他	16,972	15,533
流動負債合計	128,651	121,326
固定負債		
長期借入金	7,427	5,141
退職給付引当金	18,999	19,100
その他	100	73
固定負債合計	26,527	24,316
負債合計	155,179	145,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,880	7,878
利益剰余金	22,437	20,704
自己株式	△529	△570
株主資本合計	43,129	41,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,230	1,224
為替換算調整勘定	△423	△369
その他の包括利益累計額合計	807	855
少数株主持分	1,452	1,494
純資産合計	45,389	43,703
負債純資産合計	200,568	189,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
完成工事高	179,752	178,549
完成工事原価	170,230	171,271
完成工事総利益	9,522	7,278
販売費及び一般管理費	9,106	8,544
営業利益又は営業損失(△)	416	△1,266
営業外収益		
受取利息	43	58
受取配当金	56	77
為替差益	—	276
貸倒引当金戻入額	306	110
その他	146	70
営業外収益合計	552	592
営業外費用		
支払利息	549	475
為替差損	220	—
その他	128	134
営業外費用合計	898	610
経常利益又は経常損失(△)	70	△1,283
特別利益		
会員権売却益	102	8
受取和解金	—	522
その他	12	40
特別利益合計	114	571
特別損失		
災害による損失	52	—
訴訟関連損失	50	297
その他	132	70
特別損失合計	235	368
税金等調整前四半期純損失(△)	△50	△1,080
法人税、住民税及び事業税	523	352
法人税等調整額	342	240
法人税等合計	865	593
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△915	△1,673
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△46	60
四半期純損失(△)	△868	△1,733

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△915	△1,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	461	△6
為替換算調整勘定	△167	54
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	△0
その他の包括利益合計	277	47
四半期包括利益	△638	△1,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△591	△1,686
少数株主に係る四半期包括利益	△47	60

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	25,178	14,493
受取手形・完成工事未収入金等	85,406	76,484
未成工事支出金	4,345	12,459
繰延税金資産	1,161	1,040
その他	13,109	14,274
貸倒引当金	△ 1,052	△ 959
流動資産合計	128,149	117,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,423	1,398
土地	7,578	7,578
その他（純額）	157	135
有形固定資産計	9,158	9,112
無形固定資産	157	146
投資その他の資産		
投資有価証券	8,667	8,873
繰延税金資産	6,129	6,242
その他	12,976	11,963
貸倒引当金	△ 5,114	△ 4,581
投資その他の資産計	22,658	22,496
固定資産合計	31,974	31,755
資産合計	160,124	149,549

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,721	58,675
短期借入金	17,936	17,516
リース債務	19	16
未成工事受入金	6,789	12,456
完成工事補償引当金	298	322
工事損失引当金	638	720
賞与引当金	246	121
その他	14,948	13,997
流動負債合計	109,597	103,826
固定負債		
長期借入金	7,282	5,042
リース債務	34	20
退職給付引当金	16,855	16,824
その他	18	19
固定負債合計	24,190	21,906
負債合計	133,787	125,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,880	7,878
利益剰余金	4,297	1,819
自己株式	△ 410	△ 444
株主資本合計	25,108	22,595
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,228	1,221
評価・換算差額等合計	1,228	1,221
純資産合計	26,336	23,816
負債純資産合計	160,124	149,549

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
完成工事高	138,296	130,392
完成工事原価	132,028	127,147
完成工事総利益	6,267	3,244
販売費及び一般管理費	6,785	6,105
営業損失(△)	△ 518	△ 2,861
営業外収益		
受取利息	52	61
受取配当金	70	277
為替差益	—	275
貸倒引当金戻入額	136	107
その他	125	92
営業外収益合計	384	814
営業外費用		
支払利息	542	476
為替差損	219	—
その他	124	67
営業外費用合計	885	544
経常損失(△)	△ 1,019	△ 2,590
特別利益		
会員権売却益	102	8
受取和解金	—	522
その他	7	6
特別利益合計	109	537
特別損失		
特別退職金	40	—
災害による損失	36	—
訴訟関連損失	46	297
その他	49	45
特別損失合計	173	342
税引前四半期純損失(△)	△ 1,083	△ 2,394
法人税、住民税及び事業税	66	71
法人税等調整額	△ 24	11
法人税等合計	42	82
四半期純損失(△)	△ 1,125	△ 2,477

5. 四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
25年3月期第3四半期累計期間	147,048	17.9
24年3月期第3四半期累計期間	124,715	11.1

(注) %表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

		前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		比 較 増 減		
		金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	
建	土	国内官公庁	27,615	22.1	20,104	13.7	△ 7,510	△ 27.2
		国内民間	18,702	15.0	21,204	14.4	2,501	13.4
	木	海外	975	0.8	91	0.1	△ 884	△ 90.6
		計	47,294	37.9	41,400	28.2	△ 5,893	△ 12.5
設	建	国内官公庁	4,557	3.7	14,266	9.7	9,708	213.0
		国内民間	72,856	58.4	91,376	62.1	18,519	25.4
	築	海外	7	0.0	5	0.0	△ 1	△ 16.7
		計	77,421	62.1	105,648	71.8	28,226	36.5
業	合	国内官公庁	32,172	25.8	34,371	23.4	2,198	6.8
		国内民間	91,559	73.4	112,580	76.5	21,020	23.0
	計	海外	982	0.8	97	0.1	△ 885	△ 90.1
		計	124,715	100	147,048	100	22,333	17.9

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
25年3月期予想	220,000	5.5
24年3月期実績	208,479	18.0

(注) %表示は、対前年同期比増減率を示しております。

(3) 個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、土木は前年同四半期を下回ったものの、建築は医療福祉施設を中心に国内官庁工事及び国内民間工事ともに好調に推移したことにより、前年同四半期に比べ223億円（17.9%）増加し、1,470億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、第3四半期実績等を踏まえ、平成24年11月12日の第2四半期決算発表時の受注予想から200億円増額しております。